



富士山は すそ野が広い！



～ 子どもはなぜ勉強しなくちゃいけないの？ ～

世界遺産に登録された富士山。美しい山容をもつ日本一の高さを誇る名峰です。

一昨日、6年生の子どもたちに勉強する意味について授業をした際、富士山の写真を見せながら、次の話をしました。その一部を紹介します。

勉強する理由はいくつかあるけれど、子どもの頃の勉強は、大人になってからの土台づくりみたいなものです。子どもの頃にしっかり土台をつくっておかないと、大人になってからいくらがんばっても高い山をつくるのが難しくなります。

日本一高い富士山の形を見てください。「富士山は高い」というイメージがあると思うけれど、高いだけじゃありませんよ。「すそ野がとても広い」というのも富士山の特徴です。**富士山があれだけ高いのは、すそ野という土台がしっかりしているからです。**

山登りをイメージしてみてください。高く登れば登るほど遠くまで見渡せるようになりますよね。これを「視野」と言います。一步一步、山道を登っていく山登りと同じで、**大変な勉強をこつこつと続けていくことで、世の中に対する「視野」が広がり、色々な見方や考え方ができるようになっていくのです。**

今、勉強していることは、いつ、どんなところで役に立つかは分かりませんが、必ず自分がよりよく生きていくための土台となっていくはずです。

2学期が順調にスタート！

処暑を迎えましたが、残暑が厳しい毎日です。そのような中、子ども達は2学期の学校生活を元気にスタートしました。



町陸上記録会に向けて練習(5・6年生)



最初の給食はキーマカレーでした😊



理科の自由研究発表会(5・6年生)

